弱溶剤形ふっ素樹脂系塗料用中塗り塗料

シントーフロン#100 マイルド中塗

中塗り

鉛・クロムフリー　エアレス対応　はけ対応　ローラー対応

特 長

- エポキシ樹脂系下塗り塗料やふっ素樹脂系上塗り塗料 (シントーフロン #100 マイルド) との付着性に優れ、塗装系の耐久性および仕上がり性向上に貢献します。
- 弱溶剤形で臭気がマイルドなため、周辺への配慮が必要な環境に最適です。
- 鉛、クロムなどの有害重金属を含みません。

用 途	対象被塗物
軽腐食環境、重腐食環境用防食塗装中塗り（弱溶剤形）	鋼構造物全般 （プラント、タンク外面、鉄塔、煙突、鉄骨、建築鉄部など）

適用下塗り塗料	適用上塗り塗料
【エポキシ樹脂系下塗り塗料】 ・ネオゴーセーマイルド下塗 ・ネオゴーセーマイルド下塗 HB	【ふっ素樹脂塗料】 ・シントーフロン #100 マイルド

塗装案内

適正塗装方法		エアレススプレー、はけ、ローラー				
標準膜厚と使用量	スプレー仕様	30μm－170g/m²				
	はけ・ローラー仕様	30μm－140g/m²				
塗装環境条件		温度	5～40℃	湿度	85%RH以下	表面温度	50℃以下
塗装適正粘度（エアレス）		5 ～ 15 dPa・s（リオン粘度計）				
希釈シンナー		塗料用シンナー A				
		5℃	10℃	20℃	30℃	
		10 時間	7 時間	5 時間	4 時間	
乾燥時間	指触	1.5 時間	1 時間	1 時間	30 分	
	ハンドリング可能	3 日	2 日	1.5 日	1 日	
	完全硬化	14 日	10 日	7 日	5 日	
塗装間隔	最小	1 日	1 日	1 日	1 日	
	最大（同種 / 異種）	30 日 / 10 日	25 日 / 10 日	20 日 / 10 日	15 日 / 10 日	
		注：塗装間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してください。				
適正希釈率	エアレス	5～10%	5～10%	0 ～ 10%	0 ～ 5%	
	はけ・ローラー	5～10%	5～10%	0 ～ 10%	0 ～ 5%	

＊上記に数値は標準値を示すもので、被塗物形状、表面状態、環境条件などにより若干変動します。　＊詳細は塗料データシートをご参照ください。

容 量			混合比	色 相
セット	基剤	硬化剤	主　剤：硬化剤 90 ： 10 （重量比）	各色
16kg セット	14.4kg	1.6kg		
4kg セット	3.6kg	0.4kg		

神東塗料

塗装仕様例

▶塗替え ①

工程		塗料名（希釈剤）	標準膜厚（μm）	塗装方法	塗回数	希釈率（wt%）	標準使用量（g／㎡）	塗装間隔 20℃	塗装区分
1	素地調整	2～3種ケレン（ISO St 3相当） パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しする。						4時間以内	現地
2	補修塗装※1	ネオゴーセーマイルド下塗（塗料用シンナー A）	(60)	はけ ローラー	1	5～10	200	1日～20日	
3	第1層（下塗り）	ネオゴーセーマイルド下塗（塗料用シンナー A）	60	はけ ローラー	1～2	5～10	200	1日～15日	
4	第2層（中塗り）	シントーフロン #100 マイルド中塗（塗料用シンナー A）	30	はけ ローラー	1	0～10	140	1日～10日	
5	第3層（上塗り）	シントーフロン #100 マイルド※2（塗料用シンナー A）	25	はけ ローラー	1	0～5	120		

▶塗替え ②

工程		塗料名（希釈剤）	標準膜厚（μm）	塗装方法	塗回数	希釈率（wt%）	標準使用量（g／㎡）	塗装間隔 20℃	塗装区分
1	素地調整	2～3種ケレン（ISO St 3相当） パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しする。						4時間以内	現地
2	補修塗装※1	スーパーさびコートⅡマイルド（塗料用シンナー A）	(60)	はけ ローラー	1	5～10	180	1日～15日	
3	第1層（下塗り）	ネオゴーセーマイルド下塗 HB（塗料用シンナー A）	150	はけ ローラー	1	0～5	500	1日～10日	
4	第2層（中塗り）	シントーフロン #100 マイルド中塗（塗料用シンナー A）	30	はけ ローラー	1	0～10	140	1日～10日	
5	第3層（上塗り）	シントーフロン #100 マイルド※2（塗料用シンナー A）	25	はけ ローラー	1	0～5	120		

※1　補修塗装は、鋼材露出部に適用します。　　※2　シルバー仕上げの場合、膜厚 20μm、標準使用量 100g/ ㎡ / 回、希釈率 0 ～ 5%(はけ・ローラー)

注 意 事 項

■調合
1. 塗料取り扱いは、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
3. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
4. 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
5. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。皮膚が露出する箇所には保護クリームを塗ってください。
6. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
7. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
8. 基剤／硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
9. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
10. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

■塗装
1. 気温および被塗面温度が低い(5℃以下)場合や、湿度85%RH以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良、塗膜性能低下など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は塗装を避けてください。外観不良などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝、夕刻の結露には注意してください。)
4. 塗装後 2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。
10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
11. 基剤／硬化剤調合後は、直ちに塗装し可使時間内に使用してください。可使時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、ラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応
1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

■廃棄
1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）

■保管
1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※　安全に関する詳細な内容については、安全データシート（ＳＤＳ）をご参照ください。
※　必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※　本来の用途以外に使用しないでください。
※　ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング
神東塗料

本　社　〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代)　FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道　☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東　北　☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東　京　☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静　岡　☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
北　陸　☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋　☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大　阪　☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中　国　☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821
四　国　☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九　州　☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

RK0225EH-1-01